

インフルエンザ予防接種助成金の申請は3月31日までです

令和2年度に限り、季節性インフルエンザ予防接種費用の一部を助成しています。

接種期間 令和2年10月1日～令和3年1月31日
対象 接種日時において、行田市に住基登録がある方で、次のいずれかに該当する方



- ・妊娠している方
- ・平成17年4月2日以降に生まれた方で、接種日時において生後6カ月に達している方

助成額 上限2,000円※接種対象者1人につき1回限り(償還払い)
※助成額は、助成対象者の自己負担額(同種の助成などを受ける場合は、当該助成などの額を控除した額)とします。

申し込み 3月31日(水)(必着)までに「行田市インフルエンザ予防接種助成金交付申請書兼請求書(様式第1号)」に必要な書類を添付の上、保健センターへ申請してください。

親子の歯科健診・ヤング歯科健診

日時 3月4日(休)午前9時30分～10時30分(15分ごとの予約制)

場所 保健センター
内容 歯科健診、位相差顕微鏡による口腔内細菌の確認(希望者のみ)

対象 市内在住で次のいずれかに当てはまる方
①就学前のお子さんとその保護者(健診は保護者のみでも可)
②20～39歳の方

定員 25人(先着順)
参加費 無料
持ち物 乳幼児は母子健康手帳
申し込み 2月24日(水)までに直接または電話で保健センター



保健案内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染状況により、中止または延期となる場合があります。最新情報は市ホームページでお知らせします。

子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日時 3月8日(月)午前10時～11時30分
対象 4カ月未満のお子さんとその保護者
内容 お子さんの体重測定や育児相談

離乳食(初期)教室(要申し込み)

日時 2月25日(休)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(中期)教室(要申し込み)

日時 2月26日(金)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対象 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日時 3月9日(火)午前9時30分～11時30分
対象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

事業名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、10カ月児相談、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

その他 対象者には通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日時 2月25日(木)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場所 保健センター

こころの相談(要申し込み)

日時 2月25日(木)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場所 保健センター
対象 不安や不眠、生活リズムの乱れ、人間関係など、心に悩みのある方
その他 随時、電話での相談も受け付けています。

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期日	医療機関名	電話番号
2月21日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
2月23日(火)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
2月28日(日)	社幸会行田総合病院	552-1111
3月7日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
3月14日(日)	社幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

#7119 (365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

在宅医療窓口

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

- ・行田市在宅医療・介護連携支援センター ☎553-2003
- ・相談時間 午前9時～午後5時 ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

- ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
- ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

110番は事件・事故の「緊急通報」専用番号です

1日に寄せられる県内の110番通報は約1,700件。このうち約2割は緊急性のない問い合わせやいたずら電話などです。110番は、警察官に一刻も早く現場に駆け付けてほしい場合に利用する緊急通報の専用番号です。本当に必要な通報への対応が遅れることのないよう、適切な利用をお願いします。

このような110番はやめましょう

- ・今日は何月何日?
- ・市役所の電話番号教えて
- ・スマートフォンの操作が分からない

「身に覚えのない支払い請求のはがきが届いた」、「警察業務に関する問い合わせがしたい」、「落とし物を拾ったがどこに届けばよいか分からない」など、緊急ではない警察への相談や要望などは最寄りの警察署、またはけいさつ総合センターへご連絡ください。

▶問い合わせ 行田警察署 ☎553-0110 または同センター #9110
※ダイヤル回線および一部のIP電話からは ☎048-822-9110



ポッポくん



ポポ美ちゃん

ノロウイルス食中毒に注意しましょう

ノロウイルスによる食中毒や感染症は、冬だけでなく、1年を通じて注意が必要です。以前は、カキなどの二枚貝が原因の多くを占めていましたが、最近はノロウイルスに感染した人が食品を汚染し、食中毒となる事例が大多数を占めています。

ノロウイルスは感染しても症状が出ない場合(不顕性感染)があります。また、症状が治まった後も2週間以上便の中にウイルスが排出される場合があります。日常的に「手洗いは2度洗い」することを徹底しましょう。

▶問い合わせ 加須保健所生活衛生・薬事担当 ☎0480-61-1216



手洗いは2度洗い

テレビの受信障害対策を実施しています

2月上旬ごろおよび3月中旬ごろ、市内一部地域で、携帯電話事業者による新しい電波の利用試験が行われ、テレビ映像に影響(ノイズなどの発生)が出る恐れがあります。地上デジタルテレビに影響が出た場合、一般財団法人700MHz(メガヘルツ)利用推進協会が回復作業を行いますので、コールセンターまでご連絡ください。

▶問い合わせ 同協会テレビ受信障害対策コールセンター ☎0120-700-012 (IP電話の場合(有料)は ☎050-3786-0700) ※いずれも受け付けは午前9時～午後10時(年中無休)

お子さんの健康が気になるときだからこそ、予防接種と乳幼児健診は、遅らせずに、予定どおり受けましょう。大人の方も、がん検診や健康診査を受け、健康の維持管理を継続することがとても大切です。保健センターや医療機関では、感染予防対策を徹底、実施しています。

